

令和6年3月18日

令和6年度子供の読書活動優秀実践校・園・図書館・団体（個人） 文部科学大臣表彰について

文部科学省では、平成14年度から、国民の間に広く子供の読書活動についての関心と理解を深めるとともに、子供が積極的に読書活動を行う意欲を高める活動を推進するため、特色ある優れた実践を行っている学校・園・図書館・団体（個人）に対し、大臣表彰を行っております。

この度、令和6年度の県内の受賞者が決定しましたので、ぜひ貴紙誌面・局において御紹介賜りますようお願いいたします。

記

1 受賞した学校・園・図書館・団体

大成学園いなだこども園

日立市立金沢小学校

常陸太田市立世矢小学校

笠間市立友部第二中学校

日立市立多賀図書館

茨城町おはなしの会しらゆきひめ

実践活動内容は、別紙を御参照ください。

2 表彰式

(1) 日 時：令和6年4月23日（火）13:30～16:50

(2) 場 所：国立オリンピック記念青少年総合センター（東京都渋谷区）

(3) 内 容：令和6年度子どもの読書活動推進フォーラムの中で実施されます。

【本資料についての問い合わせ先】

教育庁総務企画部生涯学習課 担当 田山

TEL 029-301-5318（直通）

受賞校等名及び実践活動内容

【大成学園いなだこども園】

「読書の大切さ」を園の運営方針の中心の1つに位置付け、3つのプランを掲げ全職員体制で園児の読書活動の推進に取り組んでいる。市立図書館や地域ボランティアとの連携の下、保護者を巻き込んだ持続性や発展性が期待される読書活動の推進に取り組んでいる。

- ・園児向け「絵本は友達！プラン」の実施
- ・保護者向け「手が届くところに絵本を！プラン」の実施
- ・保育者（教職員）向け「絵本と出会う環境を作ろう！プラン」の実施

【日立市立金沢小学校】

児童が本を読みたくなる環境づくりやイベントの開催を積極的に行っている。児童一人当たりの年間貸出冊数は90冊を超え、県の「みんなにすすめたい一冊の本推進事業」においても、令和4年度には全校児童が50冊を読破している。

- ・児童による「おすすめの本紹介コーナー」づくりや放送での本の紹介
- ・上級生による下級生への読み聞かせや読書ビンゴの実施
- ・市内小中学校と連携した本の貸し借り

【常陸太田市立世矢小学校】

図書室だよりの発行や読書週間イベントを開催するなど、10年以上にわたって組織的・継続的に取り組み読書推進の工夫改善を図っている。県の「みんなにすすめたい一冊の本推進事業」では、6年連続で年間50冊以上を読破する児童100%を達成している。

- ・「幼年童話コーナー」の設置による低学年期からの読書領域の拡大
- ・日課表への「朝の読書」や週1回の「図書室利用時間」の位置づけ
- ・読書マラソンや読書ビンゴの実施

【笠間市立友部第二中学校】

教育課程と関連付けた学校図書館を活用した年間指導計画を策定し、市立図書館と連携した事業の実施やGIGAスクール端末の活用に取り組んでいる。本に関心の低かった生徒の不読率が低減し「読むこと」に関わる出題の正答率が向上するなど読書推進の成果が学力向上にも結び付いている。

- ・一人一台端末による電子図書や選書時のレファレンスの活用
- ・ビブリオバトルコーナーの設置や大会の実施
- ・図書委員による「昼休み読み聞かせ」、配架工夫の「面だし」、テーマ展示などの活動

【日立市立多賀図書館】

子どもの読書習慣の入り口として「読み聞かせ」は大変有効であるとし、読み聞かせ人材育成及びその活躍の場づくりを行っている。また、子ども読書アドバイザーを配置し、幼児教育施設や学校図書館へのアウトリーチ的な相談活動を行い、発達段階に応じた読書推進を展開している。

- ・読み聞かせボランティア研修会や親のための読み聞かせ講座等の開催
- ・おはなし会やブックスタート等のイベントや学校等における人材の活躍の場づくり
- ・オリジナルYouTube動画の制作配信

【茨城町おはなしの会しらゆきひめ】

平成4年11月の設立以降、自主的に研修を行い、レベルアップを図りながら町立図書館や町内のこども園や小学校等との連携により、読書による絆づくりや地域文化の振興、とりわけ子どもの読書活動推進に多大な貢献をしている。

- ・こども園・小学校でのおはなし会や朝の読み聞かせの開催
- ・人形劇公演やまちかどおはなし会の開催
- ・大学の地域プロジェクトや県立歴史館の企画展との連携事業の実施